

1学年だより

令和5年3月20日
荒川区立第五中学校
第一学年 第39号

校外学習・事後学習新聞 完成！！

事後学習新聞完成をもって、校外学習に関わる取り組みがひと段落しました。さて、校外「学習」ですから、何かを学習する活動ですが、どの部分が「学習」だったかわかりますか？

答えは『すべて』です。

- ・班で話し合い、見学場所やコースを決める。
- ・電車のルート調べる。
- ・見学場所について調べる。
- ・電車に乗って、見学場所に行く。
- ・班員とコミュニケーションをとる。
- ・学んだことなどをまとめる。……など



このように校外学習に関わる全ての活動が、大きな学びの機会となったのです。この校外学習を終えた今、皆さんは一段とたくましくなったと、先生方は感じています。今後もいろいろな経験をして、どんどん成長していく皆さんを見られるのが、とても楽しみです。

保護者の皆様、生徒が作成した事後学習新聞は、4階・1学年の教室前廊下に掲示してあります。保護者会等で、ご来校の際はご覧ください。





校外学習・作文編 その3



校外学習を終えてよかったと思うことは、「自分の係の仕事をしっかりできた」ことです。

当日の朝、集合時間にはすでに雪が降っており、どんな写真が撮れるのか、ワクワクしていました。しかし、中学校で初めての校外学習で、自分の仕事をしっかりできるのか、とても不安でしたが、同じ班の人の協力もあり、「学習：記録」係の仕事をしっかりやることができました。午前中、雪が降っていたので、よりきれいに写真を撮ることができ、本当に楽しかったです。

最初に見学した「TEPIA」では、最先端の技術が見られました。パイプの中を走るロボットや布から音が聞こえたり・・・と楽しく見学できました。プログラミングを体験できる場所があり、自分がプログラミングした通りに動くロボットを見て、すごく感動しました。

次に行った国立科学博物館では、星などの歴史について学びました。「この星が何千年前にできた」と説明があり、多くのことを学べてよかったです。

最後に行ったのは、浅草寺。予定していたおみくじは引くことができませんでしたが、雪が降る中の浅草寺は、いつも見る浅草寺よりも、とてもきれいに見えました。今回の校外学習では、自分の仕事をしっかりでき、班員と協力し合えて、とても楽しく学べました。(1組 ○○ ○○)



朝から雪が降っていて、校外学習に参加するのをためらうほど寒かったけれど、楽しい一日になりました。最初に行った「くすりミュージアム」は近未来な感じで、すごくワクワクしました。薬や病気などについて、ゲームを通して分かりやすく学ぶことができました。

2か所目の「TEPIA」は画面が浮き出るモニターや音が聞こえるシートがあって、驚きました。また、「ボルト」というロボットは自分でプログラムを組み、言ったことをやってくれるロボットで、ボーリングのピン倒しをして楽しみました。このTEPIAが一番楽しく、学べた場所でした。

この校外学習で一番大変だったのは電車での移動です。慣れていなかったのが大変でしたが、コース係の人が先頭に立って頑張ってくれたおかげで、道に迷わずに巡ることができました。けれど、僕たちの班は時間をあまり意識せずに行動してしまい、最後は30分の遅刻をして、先生方に迷惑をかけてしまいました。次の鎌倉校外学習では、時間を意識して、全力で楽しみたいです。(2組 ○○ ○○)

